

地域社会のために

高い公共性を有する鉄道事業を営む当社にとって、今後も持続的に発展していくためには、沿線を中心とする地域社会との共生は重要な使命です。

今後も当社では事業活動を通じて、地域社会に貢献できる活動を継続していきたいと考えています。

明日を担う世代のために

◆ALL KEIHAN サンクスフェスタ

京阪グループでは、お客さまへの感謝の気持ちをお届けするとともに、もっと京阪グループを身近に感じていただくため、「ALL KEIHAN サンクスフェスタ」を毎年開催しています。平成22年度は3つのイベントを開催しました。

●ファミリーレールフェア

平成22年10月17日にファミリーレールフェアを開催しました。寝屋川車両基地を開放し、日頃見ることができない工場内や車庫内を自由に見学いただきました。中之島駅から寝屋川車庫までの直通列車を運行させるなどさまざまなイベントを実施し、約1万3,300人のお客さまにご来場いただきました。



ファミリーレールフェア

●大津線感謝祭

平成22年11月3日に大津線感謝祭を開催しました。錦織車庫を開放し、施設、設備機器を自由に見学いただき、大津線に対する理解を深めていただきました。約5,000人のお客さまにご来場いただきました。



大津線感謝祭

●京阪グループサンクスフェア

平成22年10月から平成22年12月末まで、京阪グループ各社がさまざまなイベントを実施しました。セールや抽選、ポイント還元など、たくさんのお客さまに参加いただきました。

◆ちびっこアーティスト号

「京阪電車100周年☆まだまだ走るぞどこまでも!!」のテーマに、沿線の小学生以下のお子さまから絵画3,656枚の応募がありました。最優秀賞2点と優秀賞166点を車内に展示し「ちびっこアーティスト号」として、平成22年11月6日～30日まで運転しました。初日には中之島駅で出発式を行い、最優秀賞の表彰とテープカットを実施しました。

また、駅長賞と入選作品を「ちびっこアーティストギャラリー」として淀屋橋駅など5駅で展示したほか、全作品をひらかたパークのイベントホールで展示しました。

◆「こども110番の駅」への取り組み

平成17年4月から関西の鉄道事業者32社局と共同で「こども110番の駅」に取り組み、現在京阪線全60駅、大津線4駅で実施しています。子どもが駅に助けを求めてきた場合に保護し、子どもに代わって110番通報を行うなどの対応をとります。今では関西での取り組みが全国に広がり、北海道から九州まで172社局2,889駅(平成22年4月現在)で実施しています。



こども110番の駅

◆学生への体験学習、見学会の実施(寝屋川車両工場)

当社では、地域社会から信頼される企業を目指し、平成10年度より大阪府寝屋川市、門真市の全中学校を対象に車両工場での体験学習を実施しており、平成22年度には、高槻市からの参加を含めて計10校の受け入れを行いました。

また、工場見学会も随時実施しており、平成22年度には沿線の幼稚園や学校だけでなく、全国各地の高校の修学旅行のグループ学習など27団体、約1,500人の方を見学者としてお迎えしました。

参加後には、たくさんの感想文などをいただいています。

◆「掲示板・ギャラリー」の設置

「石山坂本線19駅の顔づくりグループ」と連携して、「掲示板・ギャラリー」を設置し、最寄り駅沿線の学校や団体に提供することで、交流の拠点としています。



掲示板・ギャラリー